

開講科目名 / Course	学童期の子どもの育ちと現代社会 / Raising children in school age and modern society
時間割コード / Course Code	R1001058_G1
開講所属 / Course Offered by	共通 /
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 第3クォーター / 3Q
曜限 / Day, Period	他 / Otr
開講区分 / Semester offered	後期 / the latter term
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	村田 和子 / Murata Kazuko
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	村田 和子 / Murata Kazuko (大学共通)、船越 勝 / Funagoshi Masaru (教育学部(教員))、米澤 好史 / Yonezawa Yoshifumi (教育学部(教員))、豊田 充崇 / Toyoda Michitaka (教育学部(教員))、谷口 知美 (教育学部(教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	学童期(小学生)に焦点をあてて、家庭・学校・地域における教育の営みについての理解を深めます。さらに、子ども理解と発達支援、学校教育と子どもの生活、子どもの貧困、家庭・地域との連携について学ぶとともに、現場の具体的な取り組みについてもゲストを交えて学びあいます。学童保育等子どもの育ちにかかわる機関のフィールドワークも予定していますので、理論と実践の両面から学ぶことをねらいとしています。 実務家がゲストスピーカーとして参加する。
到達目標 / Course Objectives	・現代社会における子ども・学校・保護者・地域社会について理解する。 ・家庭・学校・社会における教育の営みについて認識を深め、批判的に考察することができる。 ・市民社会の形成者として、現代の子どもを育ちをめぐる諸課題の解決に向けた取り組みを知り、理解することができる。
教科書 / Textbook	なし。適宜担当講師より提示します。
参考書・参考文献 / Reference Book	適宜担当講師より提示します。
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	基礎知識がなくても理解できるように授業を進めますが、社会人と共に学ぶ、意欲ある学生の参加を期待します。 第6回の最終回は、受講者による最終レポートをもとにした各自の研究発表を行います。 毎回講師が代わり、一回完結です。
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	第4回目にフィールドワークとして岸和田市内の学童保育所のフィールドワークを予定しています。 詳細については、10/9一回目の講義前 12:30~事前説明のオリエンテーション(オンデマンド・ナレーション入り)を行いますので、必ず視聴するようにしてください。なお、このオリエンテーションについては、前日から視聴可能となるようにMoodleにアップします。
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	講義内で紹介する参考文献や関連書籍・新聞記事を読んでおく。
その他連絡事項 / Other messages	授業全体における質問、相談がある場合は、主任講師村田まで問い合わせてください。 kam@wakayama-u.ac.jp
科目ナンバリング / Course Numbering	C9320106J
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	「議論やワークへの参加度合い」提出(50点)、最終課題レポート(50点)で評価する。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	(3)発見学習、体験学習、反復学習 (4)普遍的な定型的なモデルが存在しない題材に対し、学生自らが合理的な解を導きだす学習 (5)学生自らが具体気なテーマや対象を設定する学習 (6)学生自らが実施する調査やトレーニングを必要とする学習 (8)学生による発表をともなう学習 (10)グループワークをともなう学習
履修を推奨する関連科目 / Related Courses	特になし
オフィスアワー / Office Hours	水曜2限。左記以外でも研究室在室時は、対応可。

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時) / Time (date and time)	主題と位置付け(担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
第1回(10/9)	こども理解と発達支援～愛着・人間関係 支援の視点から(米澤好史・教育学部教授)	講義	時間は、すべての回 13:00～17:00
第2回(10/23)	SNSと子どもの世界(豊田充崇・教職大学 院教授)	講義	
第3回(11/6)	学力保障」というけれど(船越勝・教育 学部教授)	講義、岸和田市教育委員会関係者のゲスト スピーカーを迎えます。	
第4回(11/20)	学校・家庭・地域の連携 (村田和子・紀伊半島価値共創基幹教授)	講義とフィールド・ワーク	FWは、岸和田市内の学童 保育施設を予定
第5回(12/4)	子どもの貧困(谷口知美・教育学部准教 授)	講義、ゲストスピーカーとして馬場潔子( こ・はうす代表)並びに岸和田市内の子ど も食堂の取り組み支援の関係者を迎えま す。	
第6回(12/11)	学童期の子どもの育ちと現代社会(村田 和子・紀伊半島価値共創基幹教授)	学生・受講生による研究レポート発表、 授業のふりかえり、まとめの講義	